

「お天気よもやまばなし」今月から毎月掲載します。

(3月) さくら咲く  「2025年(春の日)」

3月は全国各地から桜の開花の便りが届く。この桜の殆どはソメイヨシノ。ソメイヨシノは江戸時代後期に開発され、その後日本全国で多く植えられ、気象庁の桜の開花・満開の観測(標本木)に使われている。桜の開花は5~6輪以上の花が開いた最初の日、満開はつぼみが約80%以上開いた最初の日をいう。静岡市の平年の開花日は3月24日、満開日は4月2日。ソメイヨシノは開花から2週間程で「散る」と言われている。この短い桜の季節を大いに楽しみたい。

(備考) 気象庁は全国58か所で桜の開花・満開の観測を行っている。標本木は原則「ソメイヨシノ」だが、沖縄県(那覇、石垣島、宮古島、南大東島)は「カンヒザクラ」、北海道(稚内、旭川、網走、帯広、釧路)は「エゾヤマザクラ」。沖縄県は暖かく、北海道は逆に低温で「ソメイヨシノ」が根付かない。

鈴木 徹